



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和5年4月11日発行

東久留米市立南中学校

〒203-0021 東久留米市学園町 2-1-23

校長 若澤 直樹

令和5年度スタート

どうぞよろしくお願い申し上げます

令和5年度、南中学校に着任いたしました若澤と申します。市内大門中学校から参りました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

南中学校の教育目標である「愛 勉学 自主性 健康」を大切に、「生徒一人一人に幸せな未来を切り拓く力をつけていくこと」を目指し、職員一同工夫をし力を合わせて教育活動を進めてまいります。よろしく願いいたします。

コロナ禍で過ごした3年の間、学校と社会、人と人との接点が減り、子どもたちは本来であればあったはずの、たくさんの人とのふれあいを体験することができませんでした。

昨年度末からは徐々に社会も学校も、感染対策は取りながらではありますが以前のような活動ができるようになってきました。

将来、子どもたちが多様な人と良い人間関係を築き、幸せな社会生活を送っていくためには、中学生の今、多くの人の考えにふれること、そして人間関係を上手に作っていくスキルを身に付けることとその成功体験が大切です。

「幸せな未来を切り拓く力」として、ご家庭の皆様、地域の皆様のお力をお借りしながら、一人一人に幸せな未来を切り開く確かな学力をつけていきたいと考えています。どうぞご理解とご支援をお願いいたします。

始業式・入学式で

始業式では、2・3年生のてきぱきとした整列の様子、準備や片付けの係の様子、また、新しいクラスになった直後の浮ついてしまいがちなタイミングとは思えないほどのしっかりと話を聞く態度など、大変感心しました。式の中では、新学期に立てることになる目標を自分に合ったものになるように考える方法として、一年前の自分と比べ自分がこの一年間で成長できたことを見つけ、その点を『さらに伸ばす』という目標にするのはどうかとお話ししました。個性を伸ばそうという提案です。自分の良さに意識的になることで自己肯定感をもってもらいたいという願いでもあります。

入学式では新入生に自分の人生を幸せにしていくための力として、周囲の人の気持ちを感じ取り、世の中の状況など正しい情報を把握し正しく判断・決断し行動することのできる力を身に付けていこう、とお話ししました。また、様々なことに悩むことは成長のためには大切ではあるけれど、雨が降ってきたら傘をさすように、悩み事は一人で抱え込まずに、周囲の友人、家族、そして学校の先生に相談し、助言をもらいながら乗り越えていこうということもお話ししました。前日の始業式では2・3年生の態度に感心しましたが、この入学式での校長式辞に対して「はい！」と元気に返事をする新入生のはつらつとした態度もとてもうれしく、これからの南中での活躍を予感させてくれるものでした。

南中では、学校の教育活動の様子をお伝えするため、学校だよりやホームページ等で活動中の写真掲載をするときには、個人が特定できないように配慮して(後姿や顔が判別できないサイズなどにして)掲載しています。また、部活動や校内外での活動において表彰等をされた場合、氏名を掲載しています。掲載について、差し支えがあるとお考えの方は、担任までお申し出ください。なお、学校ホームページにて、昨年度の学校だよりを見ることができますのでご参考にご覧ください。